



# とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1820



ドイツ：デュッセルドルフ（トリトーネの噴水）

第1820回例会 平成21年6月9日

\*\*\*\*\*

点 鐘 ... 網中 吉郎 会長  
 ローターソング ... 我等の生業  
 来訪ロータリアン紹介  
 ... 親睦活動・家族委員会

会長挨拶 ... 網中 吉郎 会長  
 御祝披露 ... 網中 吉郎 会長  
 誕生祝 ... 平幡 照正 会員(6月6日)  
                   大木 忠 会員(6月10日)  
 結婚記念日 ... 小口 弘之 会員(6月5日)  
 入会記念日 ... なし

幹事報告 ... 石井 哲也 幹事

ニコニコBOX ... 親睦活動・家族委員会

卓話  
「弟「正明」について」 木樽 定雄 会員

出席報告 ... 出席委員会

来週のプログラム(平成21年6月16日)

\*\*\*\*\*

ガバナー補佐退任挨拶  
 四大奉仕委員長退任挨拶  
 新旧理事役員会  
 第12回定例理事役員会

お食事処「銚子プラザホテル」



Make Dreams Real 夢をかたちに

2008~2009年度 RI会長 李 東建 (D.K.Lee)

1819 例会(平成 21 年 6 月 2 日)

## 会長挨拶

網中 吉郎

先週の創立記念例会は、大勢の会員の皆様の参加を頂き、懇親会も大いに盛り上がりました。お陰様で今年度最後の夜間例会も無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。

さて、慶応 3 年の大政奉還の時点での大名家は 270 家ありましたが、明治 2 年の版籍奉還により旧大名は「ただ一人を除いて」藩知事になり、同時に華族に列せられました。その華族になれなかった「ただ一人」とは、上総請西(シヨウガ)藩 1 万石(現在の千葉県木更津市)の 20 歳の青年藩主・林忠崇(タカタカ)です。林家は徳川家にとって特別な家柄でした。林家の先祖は、徳川家初代の松平親氏(チカサ)をかくまい、赤貧の中なんとか野兎を弓矢で射止め、吸物にして元旦の膳に供した。この恩義を忘れなかった親氏は、のちに彼を侍大将に招き、正月参賀の登城の際には諸侯に先立って一番に兎の吸物と盃をふるまうことにしました。家康以降の江戸幕府にもこの慣習は引継がれ、林家の代々の当主は將軍からこの榮譽を受けました。林忠崇は槍術・刀術・馬術・砲術・歌道・画法にも通じた正に文武両道の士で、戊辰戦争が起こった時、徳川への恩義があったため旧幕府軍遊撃隊の求めに応じて藩士約 70 名と共に脱藩、官軍と戦うことにしました。一時は箱根の関所を占領しましたが、その後敗れ館山に戻り、そこから旧幕府軍艦に便乗し小名浜に上陸、奥羽越列藩同盟の一翼を担って平・米沢・白石・仙台を転戦しましたが、米沢藩・仙台藩の降伏を見て明治元年 9 月 21 日官軍に降伏しました。「勝敗は決まった。この上戦ったら、戦のための戦、私のための戦になると思ったから、降伏に決めた。処分はいかようにも受けるつもりだ」と考えたからでした。その時切腹を覚悟した忠崇は「真心のあるかなきかは屠り出す腹の血潮の色にこそ知れ」という徳川家への忠誠を表した辞世の句を詠んでいます。幸い死一等を減ぜられ、東京の唐津藩邸に禁錮されました。結局、請西藩は取り潰しとなり、戊辰戦争で消えた唯一の藩となったのです。忠崇は明治 5 年釈放されましたが、他の大名には与えられた華族の身分は与えられず、一介の士族として生きなければなりません。そこで請西村に帰農し、旧陣屋跡地の開墾に従事したり、東京府学務課勤務、函館の商店の番頭、大阪府庁職員などの職を転々とする。これを見かねた元請西藩士たちが林家の家格を再興しようと運動し、大変な苦勞の末、明治 26 年 10 月 30 日林忠崇は華族に列せられ男爵に叙せられました。元大名なら最低でも子爵になるはずですが、藩主自ら脱藩して明治新政府軍と戦ったことが影響していると思われます。実に 26 年ぶりに名誉を回復した忠崇は、その後も健康と長寿に恵まれ、昭和 16 年 1 月 22 日に至って永眠しました。享年 94 歳、彼こそ幕末の動乱に自分の信念に基づいて行動し、昭和まで生きた「最後の殿様」です。亡くなる前に辞世の句を求められると、「明治元年にやった。今は無い」と笑って答えたと伝えられています。

## 幹事報告

1・ガバナー事務所より

袖ヶ浦 RC 例会変更場のお知らせ 7/6 より新会場  
「レストラン菜心味(なごみ)袖ヶ浦店」 受領

2・ガバナーエレクト事務所より

09 - 10 年度地区大会について 受領

3・2790 地区ローターアクトより

2008-09 年度年次大会記念誌 受領

4・第 59 回社会を明るくする運動 銚子市実施委員会より

銚子市実施委員会の開催について(通知) 受領

5・例会変更のお知らせ

銚子 RC より 6/10(水) 点鐘 18:00

「キャルネドサントゥール」夜間移動例会 受領  
週報受領 旭 RC 銚子 RC

## 卓話

「ドイツ滞在雑感」

中西 廣 会員

昨年の 6 月 26 日から 7 月 18 日まで約 3 週間、多くの私的旅行でドイツ・デュッセルドルフを中心に滞在し、そこで体験し感じたことを、大変雑駁ですがお話しをさせていただきます。



1990 年 10 月 3 日ドイツ統一実現、東独消滅。国土面積は日本の 0.94 倍。人口約 8,250 万人。16 の州を持つ連邦共和制。9 つの国と国境を接する。それぞれ州政府を持ち、教育、警察、土地利用計画等の権限をもっている。

デュッセルドルフは人口約 58 万、ライン川右岸、近くにルール工業地帯がある州の中心都市。北緯 51 度 14 分(樺太中央部とほぼ同じ)日本企業のヨーロッパ基地である。街に居住する外国人は 9 万人、その 16% はトルコ人である。日本人も外国人人口の 5% あまりを占める。殆どが日本企業の駐在員とその家族だが、生業を得て永住している人々もいる。市の周辺地域を含めると 7,000 人も日本人が生活しており、ヨーロッパの最大の日本人コミュニティである。また、ネアンデルタール人の人骨発見地でも有名。滞在中も気温は 24 度位で快適、蚊が全くいない。家屋には暖房施設は完備しているが冷房施設はない、ホテルも一部を除いて同様である。フランクフルト空港は厳重な警備体制が敷かれていたが、入国審査はスムーズにパス。空港からは日航の連絡バスにて、デュッセルドルフ中心地までの 2 時間 30 分を、速度無制限のアウトバーンのドライブ。バスを追い越していく乗用車を見るとドイツ車が圧倒的に多い。因みに、EU 域内 2008 年のメーカー市場占有率はドイツメーカーのマーケット・シェアは 47%、フランス 21.3%、イタリア 8.3%、日本車はシェア 13.4%、韓国車 3.1%となっている(現地商工会議所会報)。

ここで、ドイツらしい興味を引くデータを紹介します。デュッセルドルフ日本商工会議所「会報」の経済トピックス欄に、2008 年度のドイツ 50 都市ランキングという記事があ

ります。この「都市ランキング」とはドイツの代表的経済研究所が実施したもので、人口の多い上位50都市を対象に、現状を踏まえた将来性の総合評価をしたもので、105指標を6つのカテゴリー、雇用環境・経済力・産業立地条件・企業集積度・社会構造の安定度・自治体財政の健全さに分類し、その現在値に全国2,000企業を対象にしたアンケート調査を反映させ総合評価して決められるとのこと。その目的は、一都市の社会的・経済的展望がよく見え、改善点を特定して、具体的な社会改造に結実する可能性を開く事を目指していると言う。総合ランキング順位は、第1位にミュンヘン、3位にフランクフルト、5位にデュッセルドルフとなり、ワースト10の、50位は前年に続いてベルリン、49位アーヘン(温泉地で有名)となっている。デュッセルドルフは産業立地条件のカテゴリーでは1位を占めている。

**日本人社会とライフライン**について。その日は、午後9時ごろにデュッセルドルフの街に着いたが、サマータイムでもあるのに、午後10:30頃まで明るいので時刻の感覚に戸惑う。街の中心に近くにあるホテル日航と、その周りには三越はじめ日本料理店、日本食品店、日本日用品雑貨店等があり品数も豊富である。また、デュッセルドルフ日本商工会議所や、日本クラブ、日本人の交流拠点として立派な日本人会館等もあり日本人街を形成しており、日本人社会としてのライフラインは十分に整備されている。ただし日本食品の値段は日本の2~3倍はする。

総領事館のHPも充実しており、また、**日本商工会議所**については、現地のデュッセルドルフ市を中心とした州にある日系企業(現地法人、駐在員事務所)の殆どが入会し、正会員274社を数えており、他に、ハンブルグ、フランクフルト、ミュンヘンその他の地域からも特別会員として加入し、合計565社と充実した組織を持ち、毎月、立派な会報も発行され、会員企業のサポート、日独関係発展、当地の日本人社会の活性化に貢献している。日本人会館を中心にして組織された日本人クラブは、日本人の様々な交流の場となっている。6月に開催される日本デー地元にも定着していると聞く。**日本人学校**は市のやや郊外の住宅地にあり、小・中各学年2学級、児童・生徒数は約600人位、学校の近くには幼稚園もある。教育課程は、日本と基本的には同じである。日本人の多くはその近隣に居住しており、子供達の通学方法は、徒歩通学が51%、電車バス利用が28%という事であり、治安は基本的に安全という事である。進学学習塾も2校進出しているとのことで、帰国後の進路についても学校だけでなく、塾の指導も受けられるという状況にある。

**ドイツは個人主義の国**とも言われ、またものの言い方が非常にストレートで直接的、またルールを守らない人には厳しいということを知っていたが、まさにその通りで、ある日、電車に乗ったときの経験だが、1人の高校生ぐらいの少年が、2人分座席を占領していたが、私とそのそばに立っていると、近くに座っていた年配の女性が、席を詰めるようにと、厳しい口調でその少年に注意し、私の席をあけさ

せました。礼を言って掛けさせてもらいました。庭の芝刈りをする場合も、時間帯も限られており、守らないと隣人に厳しく叱られるとのこと。行為は叱るが人間性そのものを否定することではないという事のように、翌日は何も無かったように挨拶をしてくれると聞き、日本ではなかなか真似をできないのでは…。仕事上でも、はっきりと、そこまで言うのという事もあるそうです。

住宅は石造りで、冬型のつくりで防音もしっかりしているが、それでも、共同住宅などでは夜間の風呂は使用しないなど、近隣者への気配りは、日本での日常生活とかなりの相違があり、ここにも国民性の違いを感じた。

**交通機関**では、電車の駅に駅員の姿が見られず改札は無いのに驚く。定期券以外の乗客はホームの券売機で切符を買い電車に乗り、車内にある自動改札機で改札する、降りるときもそのまま降りていく。しかし、時折、一般乗客に紛れていた鉄道局の職員が、突然身分証明書を提示し検札をはじめるとのことで、無札乗車が見つかった場合には高額な罰金が課せられ、回数が重なると警察へ通報されることである。電車は市の郊外から市の中心部へ乗り入れており利便性は非常に高い。犬も飼主が犬用の乗車券を買えば乗ることが出来るが、躰がよく出来ており座席の下に行儀よく蹲っている。主要交通手段のもう一つは、市内を走る2両編成のバスがある。市民には重宝されているようだ。

犬についてはレストランへかなりの大型犬も飼主に連れられて入ってくる。勿論犬には絶対に食べ物は与えないし犬も欲しがらない。テーブルの下で行儀よく待っている。しかし、スーパー・マーケットに犬は入れない。

**環境問題やリサイクル**については厳しい国。自動車の排気ガス規制も厳しく、証明書がないとケルンなど市によっては街へ入れないところもある。家庭ゴミの分別収集は徹底している。資源ゴミは住宅区域内の所定場所に各家庭で持参する、種類ごとに分別を色別された大きな鉄製のボックスがある。台所などの可燃ゴミは、各家庭の専用ボックスがあり、収集日に家の前に出しておけば収集車に回収される。なぜか喫煙には寛大のようで、女性の歩きながらの喫煙が見られたり、ポイ捨てのあとが目立つのも気になった。スーパー・マーケットでのビールはダースでの購入が多いが、次回にはビン代は代金からの天引きになる。ミネラルウォーターも丈夫な容器なので同様である。

スーパー・マーケットでの買い物は、全てレジで料金カウントされたらベルトで流れてくるので自分でマイバックに詰める。マイバックが無ければ買い物が出来ない。ビールについては、500mlビン半ダース3,7ユーロと安い。商店やスーパーでの店頭の商品は豊富にあり、特にチーズ類は種類も多い。肉類・野菜・果物類も豊富である。

ヨーロッパで**日本マンガ(MANGA)**の人気ぶりが言われてから久しく、ドイツでもすでに10年以上にわたって息の長いブームが続いているそうである。日本の伝統文化や流行など、等身大の日本をヨーロッパに伝える役割も相変

ならず健在であると言う。マンガ市場は約 2500 万ユーロ規模。一過性の流行でなく、ヨーロッパ通じて確立されたジャンルになっているという。街の中心地の書店では、日本のマンガ本のコーナーも広く、その前に多くのドイツの若者が集っている光景を見る。ドイツの出版、図書館関係者の多くは、マンガブームが活字離れをした人々を再び書店や図書館に向かわせた、前向きに評価しているそうである。

**スポーツ事情**について、サッカーは国民の関心のトップであり、長谷部・大久保等日本選手も活躍している。あらゆるスポーツが盛んであり、テレビ放送も多い。市民スポーツはクラブ方式で、競技施設も整っている。野球には関心がなく野球場はない。ゴルフ場は市中心から車で30分以内に60箇所くらいあるそうだが、メンバー中心で、社交場的な雰囲気と聞く、有名ゴルフ場でもビジターのプレイ可能という事。

**日本についての情報**は、JSTV という衛星放送を契約すれば、NHKと民放の主な番組が視聴できる。人気番組のNHK朝ドラ、大河ドラマ、ニュース番組、笑点等々も生放送や録画放送視で視聴可能である。時差は8時間(サマータイムでは7時間)、まさに日本の茶の間にいるようである。日本の新聞も購読できるが、現地日本語新聞が、毎週金曜日にスーパーなどに無料で置いてあるので、日本の情報は時間を置かず知ることができる。

月～金は午後8時頃まで開いている店舗が日曜日に休業してしまうこと、土曜日も午後4時頃には閉店してしまい戸惑いを覚えた。また、**市民生活**で特徴的なことは、年6週間程度の休暇があり、まとめてとって当然であり、法令でも保証されており、職業を問わず休暇を取る。病気休暇と全く別である。現在、週37.5時間の労働時間への移行の動きもあるとのことである。働くことの目的意識の違いを痛感する。勤勉実直でガリガリ働く人々も多いが、休む時はきちんと休む。休暇の取り方も一か所滞在型であり、国内やヨーロッパの各リゾート地でゆっくり過ごしている。

以上、僅かの滞在期間でいろいろと述べさせて頂いたが、標題の通り「雑感」であります。現在、昨年9月のリーマン・ブラザーズ破綻をきっかけとした世界金融危機の深刻化は、ドイツも例外でなく、国の金融支援策や景気支援策の様々な対応が取られているよ

うであり、国民生活への影響は当時と若干の違いはあると思われるが、基本的な生活意識や生活行動の根底にあるものは変わらないものと思う。ご静聴ありがとうございました。

**ニコニコ**

**木村貞夫君**

先週雨の中茂原カントリーにて日本政策金融公庫千葉のゴルフコンペで44.41.で優勝しました。有難うございました。

**網中吉郎会長・石井哲也幹事**

先週、創立記念例会と大懇親会が無事終わることができました。ご協力ありがとうございました。

**網中喜一郎会員**

5月26日の創立記念例会で高齢者祝賀の記念品をいただきました。

**片海宣光会員**

1922年6月2日(本日生)87才、数え年では米寿となり、先週の記念例会でお祝いをいただき有難うございました。ロータリーの友愛に感謝致します。

**澤井博君**

わが家の玄関に咲いているニオイパンマツリの花が会報の表紙に載りました。有難うございました。

**木樽君・山本君・石上君・長谷川君・小口君・和田君**

先週の創立記念例会で親睦活動・家族委員会の今年度事業計画、滞りなく完了致しました。広報・会報委員会始め、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

**前回の例会(6/2)報告**

点 鐘 網中 吉郎 会長

出席報告

会員総数	37名	出席規定除外数	9名
出席者	28名	出席率	82.14%
5月19日		確定出席率	89.29%

来訪ロータリアン なし

欠席者 5名

メイクアップ

狩野君 (6/1 千葉科学大学RAC)

網中(吉)君 石井君 狩野君 杉浦君 吉田君  
(6/3 両 RC 正副会長幹事会)

スモールコインBOX	小計	¥ 2,770
	<b>累計</b>	<b>¥ 87,544 -</b>
ニコニコBOX	小計	¥ 37,000
	<b>累計</b>	<b>¥ 737,100 -</b>

銚子東ロータリー・クラブ 銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789  
 メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp) URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>  
 例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室  
 会長 網中吉郎 副会長 狩野 勉 幹事 石井哲也  
 R . I 第2790地区 クラブ広報・会報委員会 川津光雄・田杭啓信・山口廣雄・大木 忠・杉浦 武  
 表紙題字 網中喜一郎初代会長

**ほととぎす 銚子は国の とっばずれ 古帳庵**

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。